

小学生の保護者へ

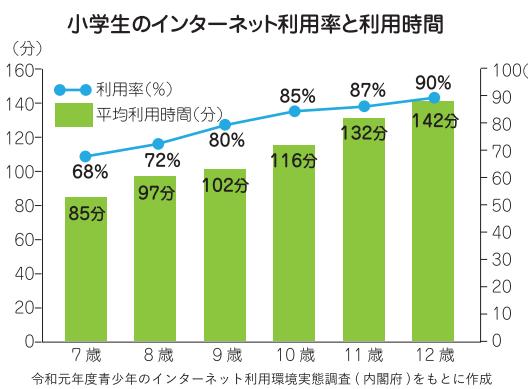


オンラインゲームに夢中で悩んでいます。

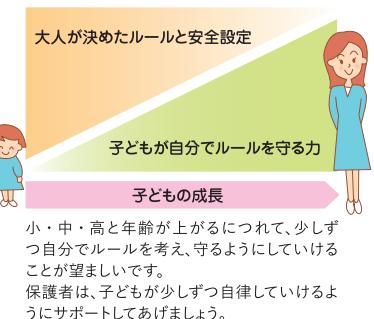
いったいどうすればいいの?

オンラインゲームで遊びだしてから、様々なトラブルが発生。

オンラインゲームが友達同士の遊びの中心になっていることは知っていたけど、まさかこんなに影響されてしまうなんて…「叱ってばかりも嫌だし、放っておいたらいつまでもゲームばかり」いったい保護者はどのようなことに気を付けていけばいいのでしょうか?



他律と自律



子育てへのアドバイス

この時期の発達上の特徴として、「善悪の判断について大人からの影響を受けやすい（～低学年）」、「閉鎖的な仲間集団が発生し、仲間に影響された行動をすることもある（～高学年）」といったことが挙げられます。大人がルールを守る見本を示し、子どもが自分でルールを守る力を付けられるよう、子どもに寄り添い、しっかりと話ができる親子関係を築いていきましょう。

✓ ふりかえってみよう

- 子どもがどのようにスマホ・ネットを使うとよいかを家族で話をしたことがある。
- レーティング（年齢区分）、フィルタリング、スマホの位置情報等の設定の仕方を知っている。
- スマホ・ネットモラルについて子どもや保護者が学べる機会を知っている。また、参加したことがある。
- 子どもと学校生活や友達関係などについて話をする機会をもっている。



ルールは大人だけで決めるのではなく、スマホ・ネットの長時間使用でどのような影響（学力、健康、人間関係など）があるのか等、親子で話し合って決めましょう。また、ゲームやアプリのレーティング（年齢区分）確認、課金（決済情報の管理）に関する約束等もしておきましょう。

ネットの利用だけではなく、子どもの毎日の生活を見つめ、必要な場面で保護者が関わることが大切です。



ルール
決めるポイント
裏面へ

